

海の玄関口“河下港”～5,000トンバース供用開始～



テープカットの様子。式典では、出席者約80人が供用開始を祝いました(10月21日 河下港)

浜田港と境港のほぼ中央に位置し、島根県東部の物流拠点である河下港(河下町)。平成11年度から県が整備を進めていた5,000トンバースが完成(総工費約47億円)し、10月21日に供用開始式典が開催されました。

この完成により5,000トン級の大型船の就航が可能になることから、より効率的な物流が実現します。また、耐震構造岸壁を備えているほか、平成22年度の完成を目指して防災緑地の整備も進められており、防災拠点としての役割も高まります。

来年度からは、湾内の静穏度を確保するための沖防波堤の整備が着手され、平成30年ごろに完成する予定です。

河下港を海の玄関口として、山陰自動車道へのアクセス道路や周辺の環境整備、多様な産業の誘致や大型クルーズ船などの誘致を進めることにより、地域産業の活性化や観光交流人口の創出が期待されます。



同日開催された「神在月出雲シンポジウム」では、今後の河下港の発展について意見交換が行われました(10月21日 ウェルシティ島根)

11月17日(土)～24日(土)

出雲市民ボランティアウィーク

ドキドキ・わくわく・ほっこり ～家庭から・学校から・職場から～

11月第3土曜日は
ボランティアの日

さあ始めよう
ボランティア

ボランティアの楽しさをたくさんの方に知ってもらいたい、活動をもっと身近に感じて欲しい…。このような市民ボランティアの思いから始まった「出雲市民ボランティアの日」の取り組みも、今年で9回目を迎えます。

昨年は、ボランティアグループや地域、学校などが企画した活動に、子どもから大人まで約8,500人が参加しました。参加者からは「皆で力を合わせて、楽しく活動することの大切さ、日頃からの人と人との交流の大切さがわかった」などの感想が寄せられました。

ボランティアしたい・してほしい人は 出雲市総合ボランティアセンターに

ボランティアセンターは、ボランティアの交流と活動の場です。

ボランティアしてほしい人には、ボランティアを紹介しています。ボランティア登録数は年々増えており、9月末現在では、194団体(19,436人)と個人登録235人の登録があります。

ボランティアに少しでも興味や関心のある人、また必要としている人は気軽に相談してください。

- と ころ / 出雲体育館内(今市町北本町)
- 利用時間 / 9時～22時(おたすねは18時まで)
- 休 館 日 / 年末年始(12月30日～1月4日)
- おたすね / 出雲市総合ボランティアセンター

TEL 21-5400 FAX 21-1831
ホームページ
<http://fish.miracle.ne.jp/izuvolun/>

★きらきらパーティー参加者募集★

楽しくボランティアについて語りあう交流会です。
●と き / 11月24日(土) 18:00～20:30 ●参加費 / 500円
●申し込み / 11月16日(金)まで ※どなたでもご参加ください

出雲市民ボランティアウィーク 参加ボランティア団体の一部を紹介

根っこサロン会

お年寄り自身による高齢者向きの地域の人のためにボランティアで開いているサロン会です。内容は、高齢者あんしんセンターの保健師による軽い運動や薬剤師による薬の話の話を聞くなど、皆さんの希望により決めています。何よりも皆さんが発言しやすい雰囲気づくりを心がけて活動しています。



神門ボランティアセンター

ウィーク初日の17日(土)に、出雲サンホームで、出前の喫茶を行います。メニューを渡し、お好みの飲み物と手作りの蒸しパンを食べながら、交流を深めていただくよう計画しました。小学生の皆さんの参加もお待ちしております。



※詳しくは、今号と一緒に配布する、出雲市総合ボランティアセンター情報紙「きらきらハート」をご覧ください。

「社会を明るくする運動」標語 優秀作品

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止、また罪を犯した人たちの更生についての理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

7月の「社会を明るくする運動」「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」期間中に、明るいまちづくり、青少年の非行防止をアピールできる標語の募集を行いました。

小学生の部に1,244作品、中学生の部には516作品の応募がありました。審査の結果選ばれた優秀作品を紹介します。

●おたすね / 市民活動支援課 (☎21-6528)

小学生の部	最優秀賞	わすれるな やさしさ ゆうき おもいやり	秋国 里奈 (瀬分小学校5年)
	優秀賞	うれしいな きょうももらった 「ありがとう」	土江 晃太郎 (瀬分小学校1年)
	優秀賞	「おかえり」と 地域の人に 守られて	板倉 千夏 (塩冶小学校6年)
中学生の部	最優秀賞	メールより 自分で伝える 正直な気持ち	石飛 勝也 (浜山中学校2年)
	優秀賞	差し出す手 閉じた心を 開く鍵	錦織 瑠 (第三中学校1年)
	優秀賞	大事だよ 自分にストップ かけるのも	堀江 満里奈 (浜山中学校2年)